



2011年3月期第1四半期 連結業績概要

(2010年6月30日に終了した3か月間)



(証券コード: 4775)

本資料は、当社ホームページ「投資家情報」に掲載しております。

URL : [http:// www.sogo-medical.co.jp/ir/index.html](http://www.sogo-medical.co.jp/ir/index.html)

業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. (事業区分の方法の変更)

当第1四半期から、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

これに伴い、従来、「コンサルティング関連事業」「薬局関連事業」「レンタル関連事業」「リース・割賦関連事業」「その他の事業」としていたものを、**当第1四半期から、顧客別に「医薬支援」「薬局」「その他」の3つを報告セグメントとしております**(P22参照)。

また、従来、「消去又は全社」の項目に含めていた配賦不能営業費用(総務、経理部門などの管理部門に係る費用)は、**当第1四半期から、「医薬支援」「薬局」「その他」の各セグメントへ配賦しております**。

なお、前年同期比較に当たっては、前第1四半期分を変更後の区分と配賦方法に遡及して行っております。

(本資料の金額表示は、切捨てて表示しております。)



目次

連結業績のポイント	1
連結業績の前年同期比較	2
売上高の内訳	3
売上高と営業利益のセグメント別増減	4
医業支援の各事業別増減	5
コンサルティング	6 - 9
レンタル	10
リース・割賦	11 - 12
薬局	13 - 16
財政状態	17 - 18
キャッシュ・フロー	19
2011年3月期 連結業績予想	20
セグメント区分の変更	21
2011年3月期 セグメント別業績予想	22 - 23



連結業績のポイント

- 売上高 163億円(前年同期比 1.8%増)、経常利益 3.7億円(同 71%増)
- 第1四半期としては過去最高
- DtoDやコンサルティングを中心に医業支援の収益拡大。
- 調剤薬局は、新規 9店、M&A 10店で303店に。
- 1Q連結業績推移

(百万円)	02/1Q	03/1Q	04/1Q	05/1Q	06/1Q	07/1Q	08/1Q	09/1Q	10/1Q	通期 計画	進捗率
売上高	9,225	10,213	11,512	12,471	13,553	15,018	15,825	16,063	16,345	75,958	21.5%
営業利益	111	38	159	178	▲39	267	▲82	200	339	3,828	8.8%
経常利益	122	13	150	161	▲8	270	▲58	218	373	3,806	9.8%
当期純利益	▲75	▲146	60	167	▲21	156	▲60	80	207	2,160	9.5%
一株利益(円)	▲11.5	▲23.0	10.0	27.3	▲3.4	25.1	▲7.9	10.8	28.6	—	



連結業績の前年同期比較

医業支援の営業利益+1.6億円で、経常利益は71.1%増

(百万円)	09/1Q	利益率	10/1Q	利益率	増減額	増減率	増減要因
売上高	16,063		16,345		281	1.8%	
医業支援	3,908		3,528		▲ 379	▲9.7%	大型案件の検収、DtoD転職支援拡大 定額レンタル契約の進捗が計画を下回る 営業効率からDリースを中止し契約高減 設計・施工の減少
コンサルティング	287		327		39	13.8%	
レンタル	1,216		1,164		▲ 51	▲4.3%	
リース・割賦	1,981		1,781		▲ 199	▲10.1%	
その他	422		254		▲ 167	▲39.7%	
薬局	11,811		12,519		708	6.0%	出店、M&Aによる増収効果 特定保健指導の受託サービス撤退
その他	344		297		▲ 46	▲13.6%	
営業利益	200	1.2%	339	2.1%	138	69.4%	
医業支援	▲ 191	▲4.7%	▲ 26	▲0.7%	164	—	コンサル売上増、レンタル、リース・割賦の原価率低減 薬局出店推進費用の負担増
薬局	534	4.5%	521	4.2%	▲ 13	▲2.5%	
その他	▲ 50	▲14.8%	▲ 29	▲9.8%	21	—	
消去又は全社	(92)	—	(126)	—	▲ 34	—	
経常利益	218	1.4%	373	2.3%	155	71.1%	
四半期純利益	80	0.5%	207	1.3%	127	157.4%	

(参考 管理部門の販管費配賦前)

営業利益	200	1.2%	339	2.1%	138	69.4%
医業支援	▲ 59	▲1.4%	92	2.4%	151	—
薬局	946	8.0%	897	7.2%	▲ 49	▲5.2%
その他	▲ 42	▲12.3%	▲ 21	▲7.1%	21	—
消去又は全社	(645)	—	(629)	—	15	—



売上高の内訳

(百万円)

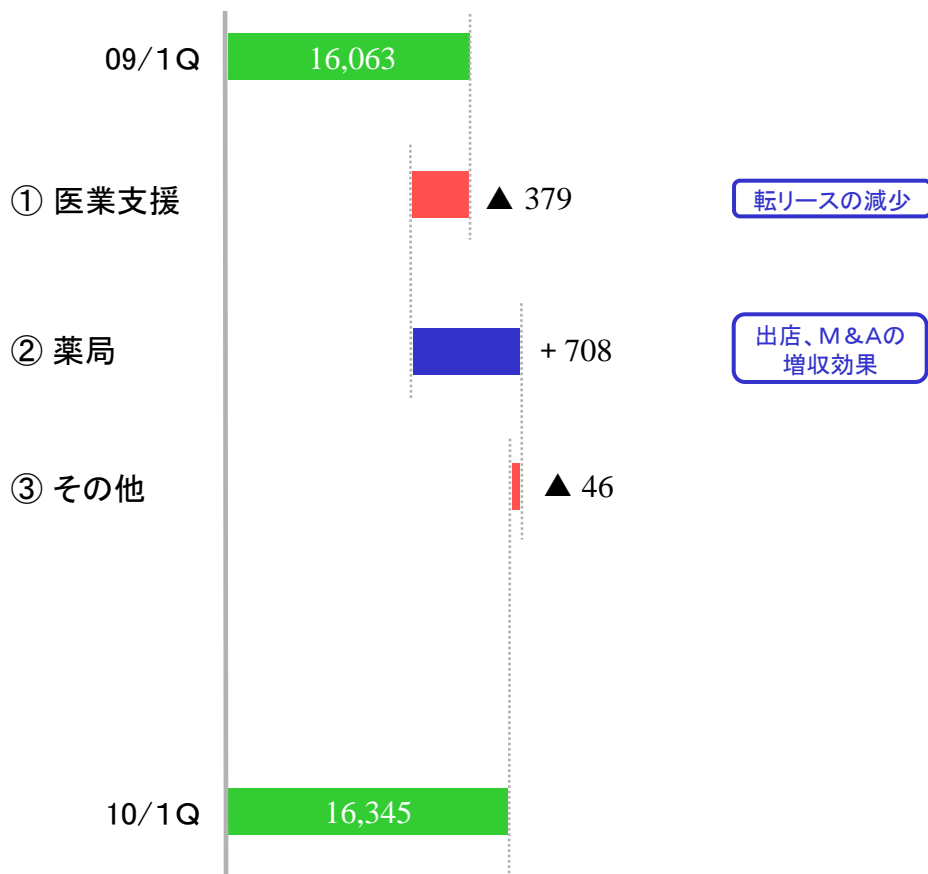
区 分		09/1Q	10/1Q	増減額	増減率	
医業支援	コンサルティング	コンサルティング	156	180	23	15.0%
		DtoD	130	147	16	12.4%
		小 計	287	327	39	13.8%
	レンタル	商品売上	83	89	5	7.1%
		レンタル	1,132	1,075	▲ 57	▲ 5.1%
		小 計	1,216	1,164	▲ 51	▲ 4.3%
	リース・割賦	商品売上	1,683	1,450	▲ 233	▲ 13.9%
		リース	230	246	15	6.8%
		割賦販売	67	85	17	26.6%
		小 計	1,981	1,781	▲ 199	▲ 10.1%
	その他	設計・施工	219	115	▲ 103	▲ 47.1%
		病院内売店の経営	127	113	▲ 14	▲ 11.5%
		その他	75	25	▲ 49	▲ 65.9%
		小 計	422	254	▲ 167	▲ 39.7%
	計		3,908	3,528	▲ 379	▲ 9.7%
	薬局	調剤売上	薬剤に係る収入	8,768	9,117	349
調剤技術に係る収入			2,853	3,193	339	11.9%
小 計			11,621	12,310	688	5.9%
一般薬等売上		189	209	20	10.6%	
計		11,811	12,519	708	6.0%	
その他		344	297	▲ 46	▲ 13.6%	
合 計		16,063	16,345	281	1.8%	



売上高と営業利益のセグメント別増減

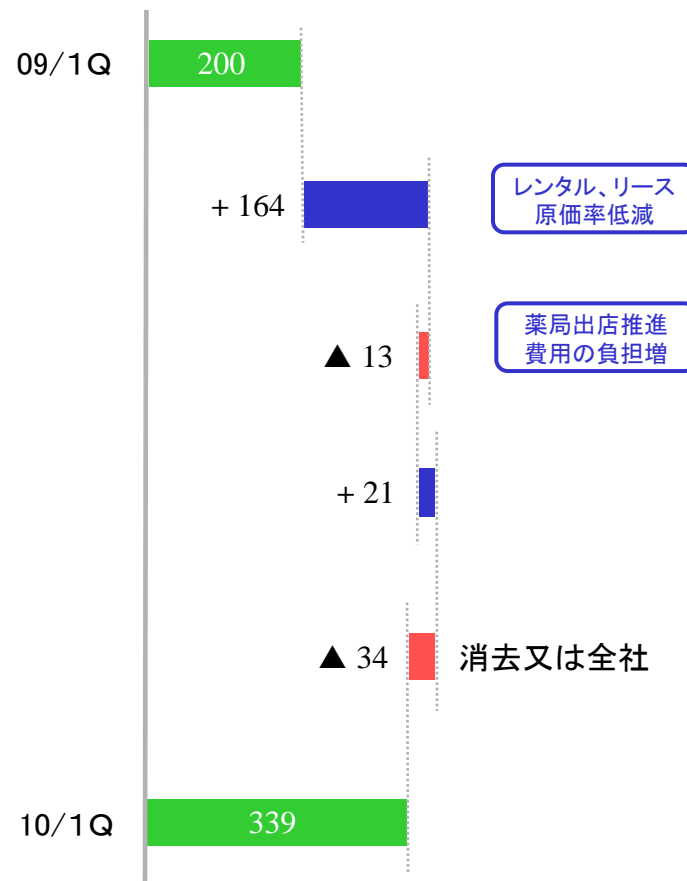
売上高の増減額 (百万円)

主な要因



営業利益の増減額 (百万円)

主な要因





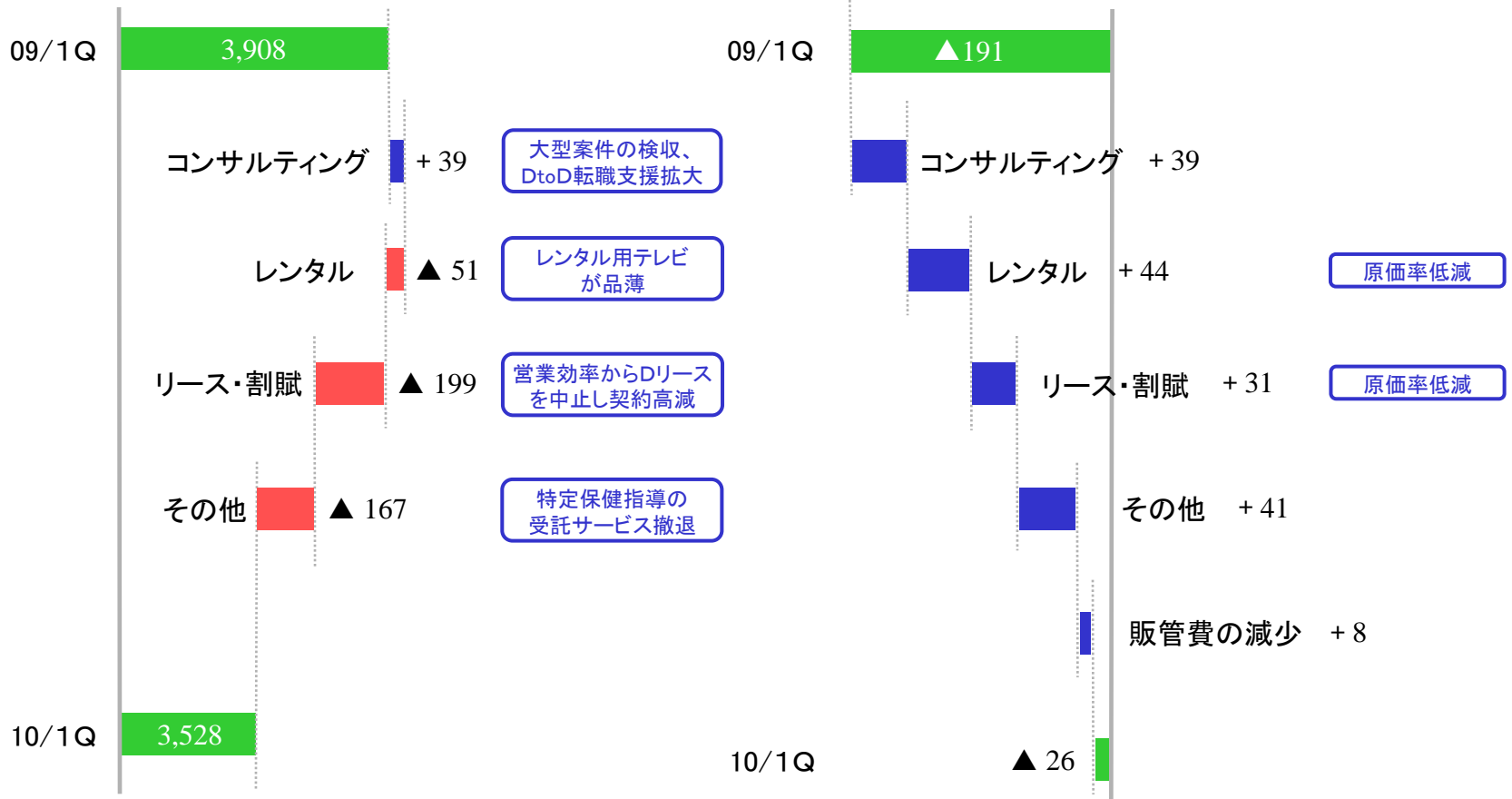
医業支援の各事業別増減

売上高の増減額(百万円)

主な要因

営業利益の増減額(百万円)

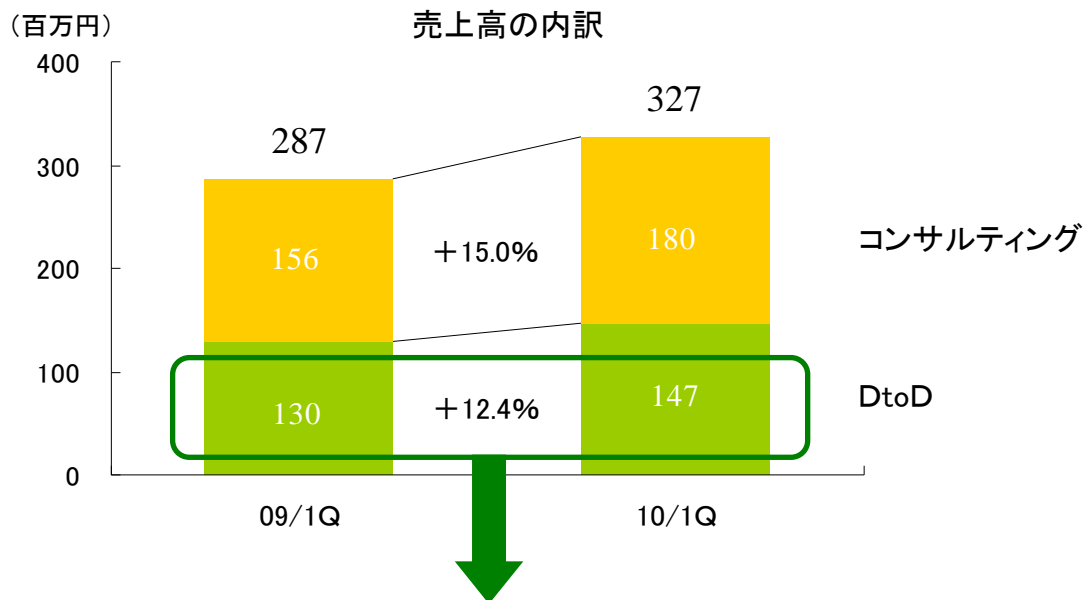
主な要因





コンサルティング（DtoDを含む）

病医院コンサル収入は大型案件の検収もあり 15%増
医師転職支援の件数が1.5倍になり、DtoD売上は 12%増

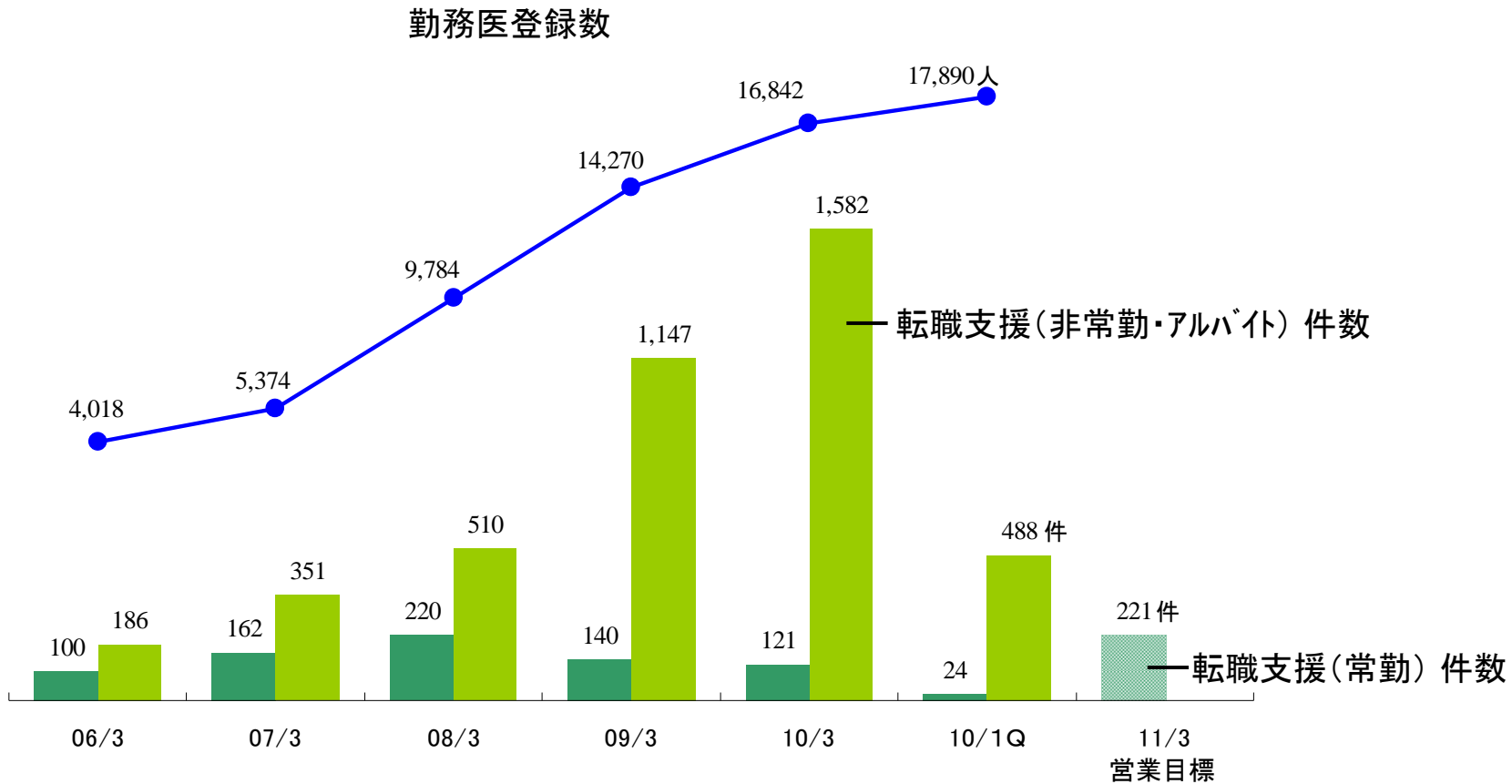


	DtoD売上の内訳（百万円）			支援件数（件）		
	09/1Q	10/1Q	増減率	09/1Q	10/1Q	増減
合計	130	147	12.4%	336	529	193
医師 転職支援	86	108	26.2%	325	512	187
医師 開業支援等	20	17	▲13.1%	11	17	6
DtoDコンサル・広告収入	24	20	▲14.9%	—	—	—



医師転職支援の件数推移

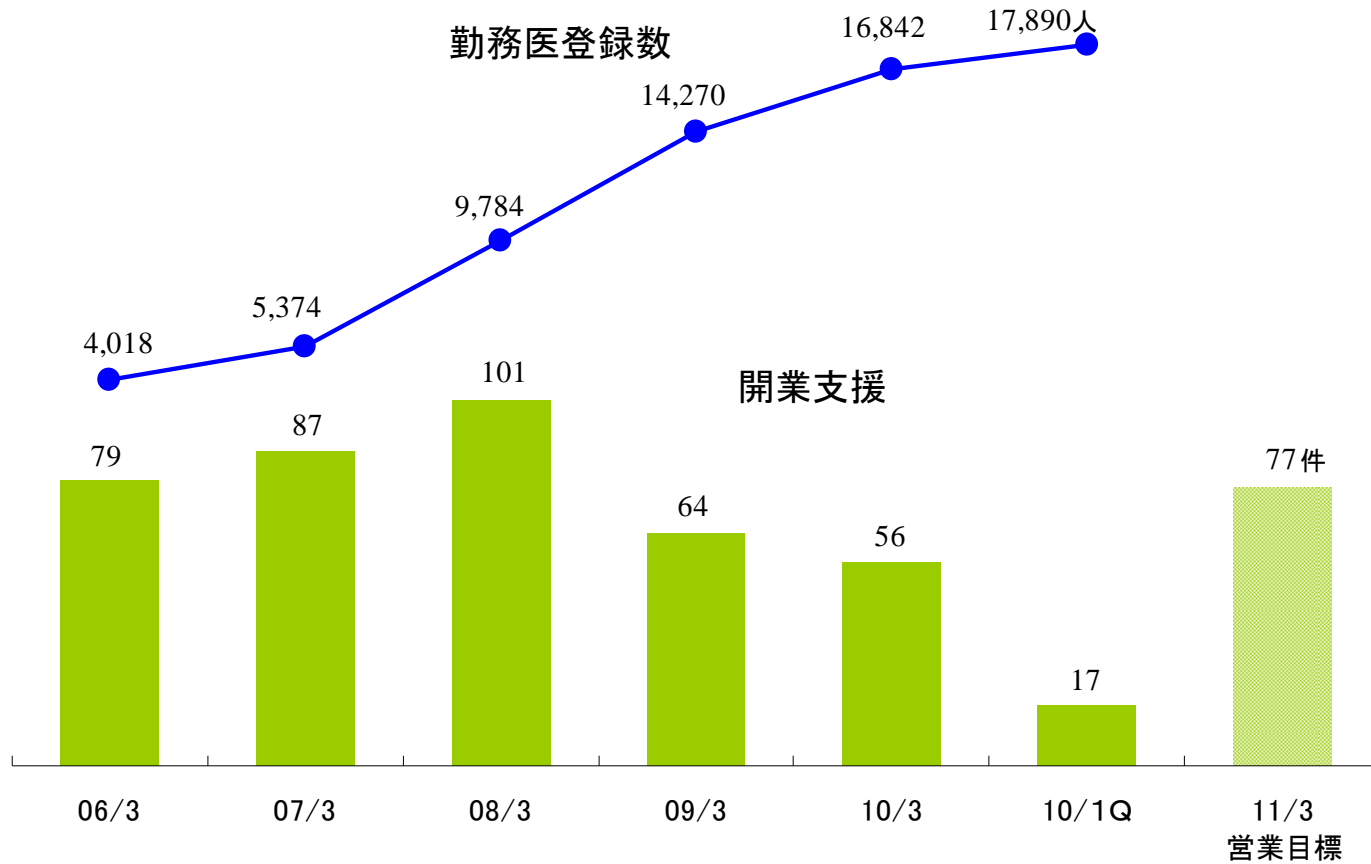
常勤の紹介件数は前年同期比 8件増、非常勤・アルバイトは 179件増





医師開業支援の件数推移

開業支援は 17件と、前年同期比 6件増

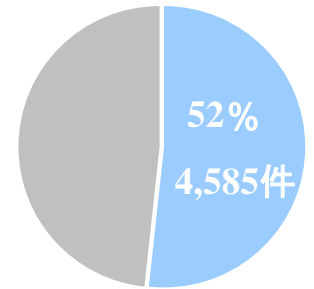




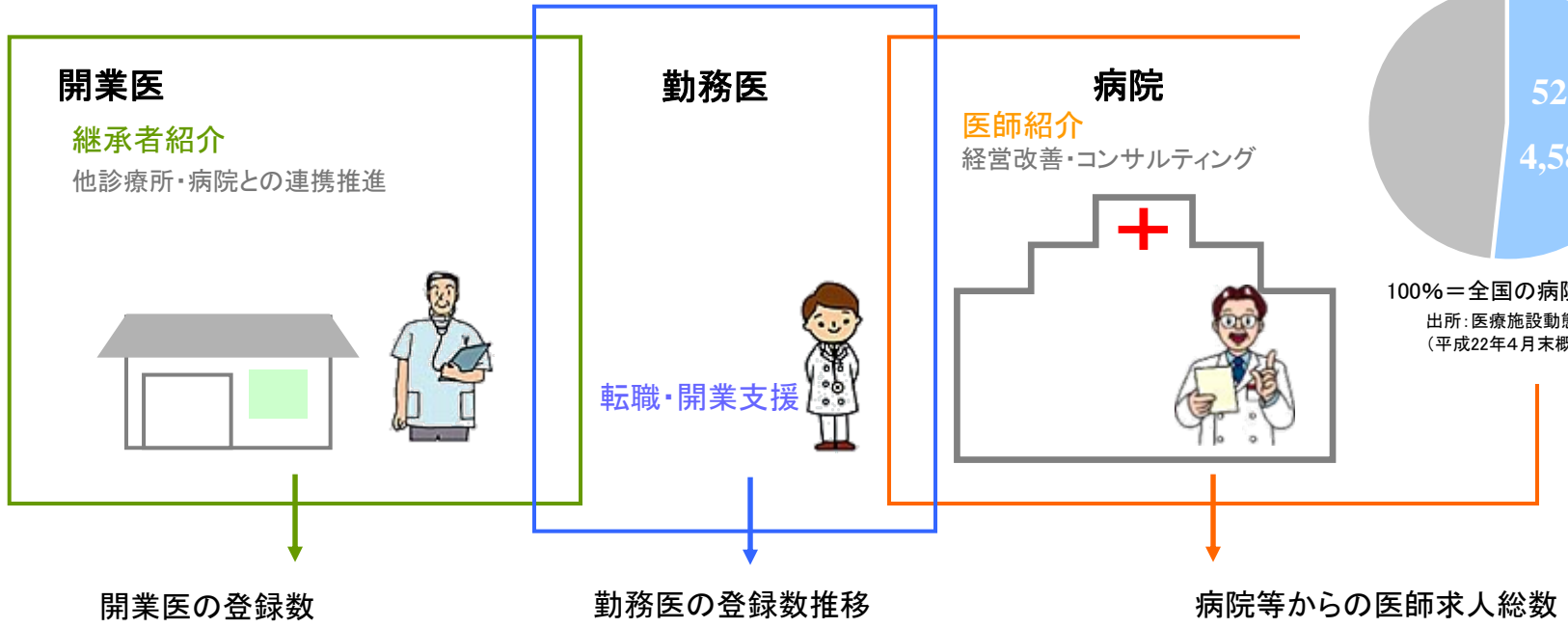
DtoD登録数の推移

転職・開業希望の勤務医の登録数が 前期末から 1,048人 (6.2%)増加

病院登録数

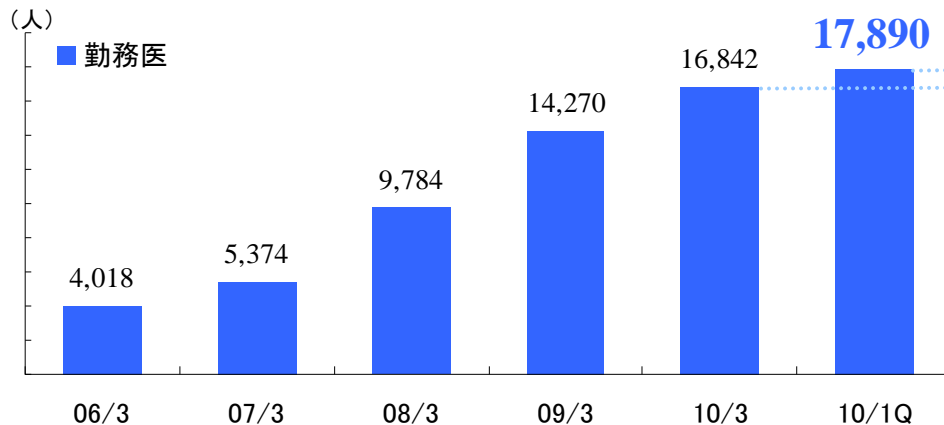


100% = 全国の病院数 8,701
出所: 医療施設動態調査
(平成22年4月末概数)(厚労省)



1,624件

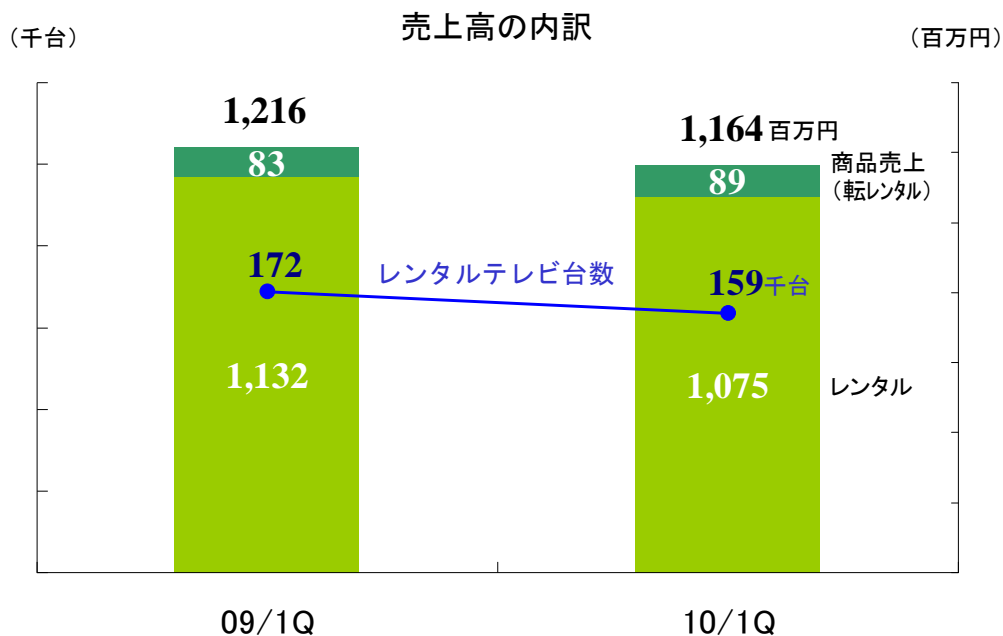
13,994件





レンタル

レンタル用テレビの品薄状態から、定額レンタル契約の進捗が計画を下回る
地デジ対策の遅れから、結果的に原価が抑制され原価率低減

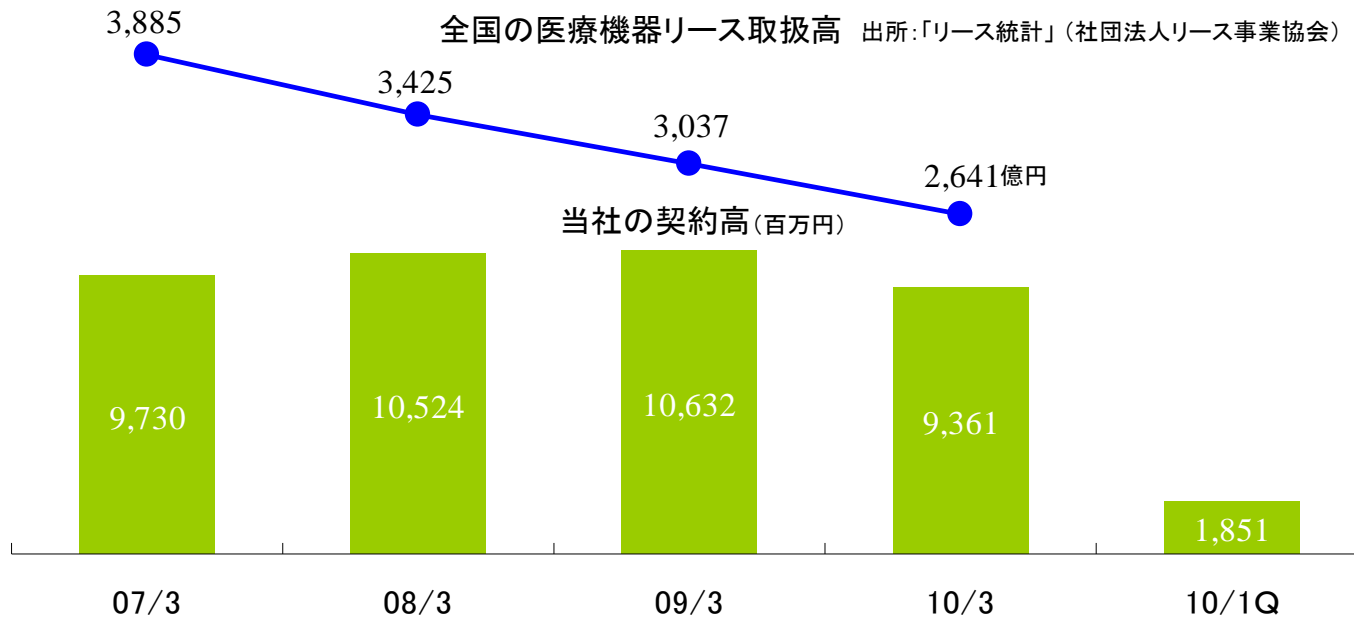


(注) レンタルテレビ台数は、自己レンタルの台数

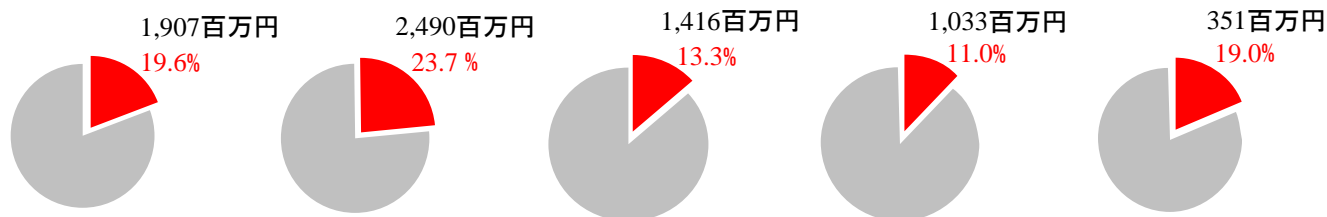


リース・割賦 契約高の推移

全国の医療機器リース取扱高は、前年同期比 11%減少
当社の契約高は、営業効率を重視しDリース中止で 6%減少。開業に関する契約高は2倍に増加。



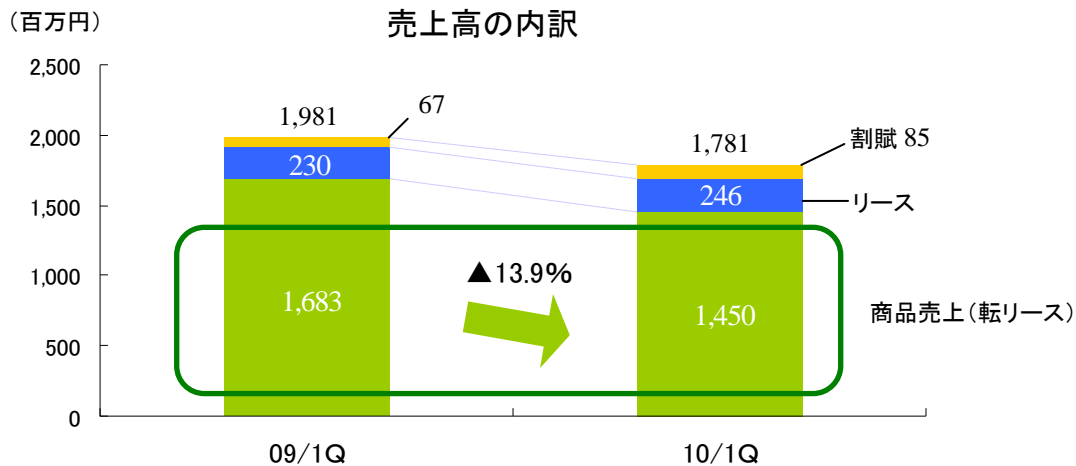
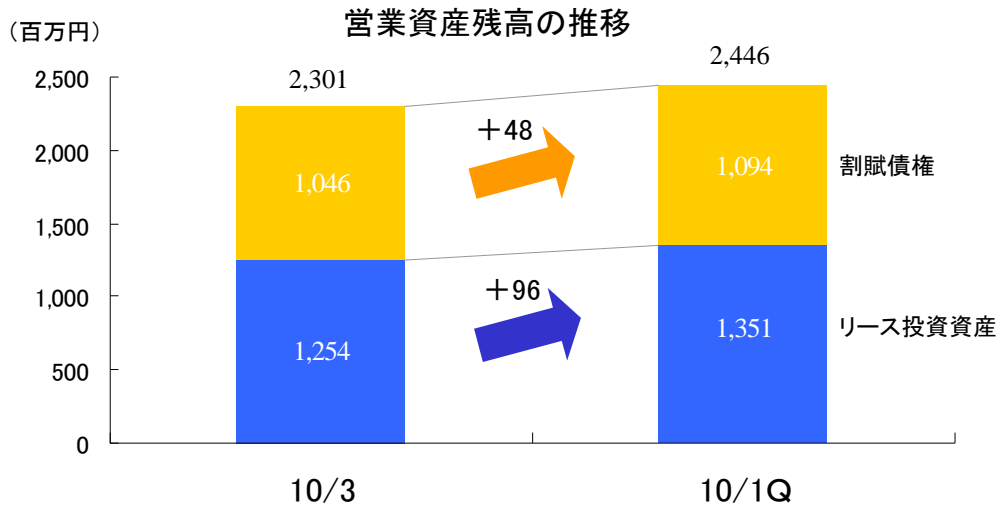
当社契約高のうち、医師開業支援を通じた契約高





リース・割賦 営業資産と売上高の内訳

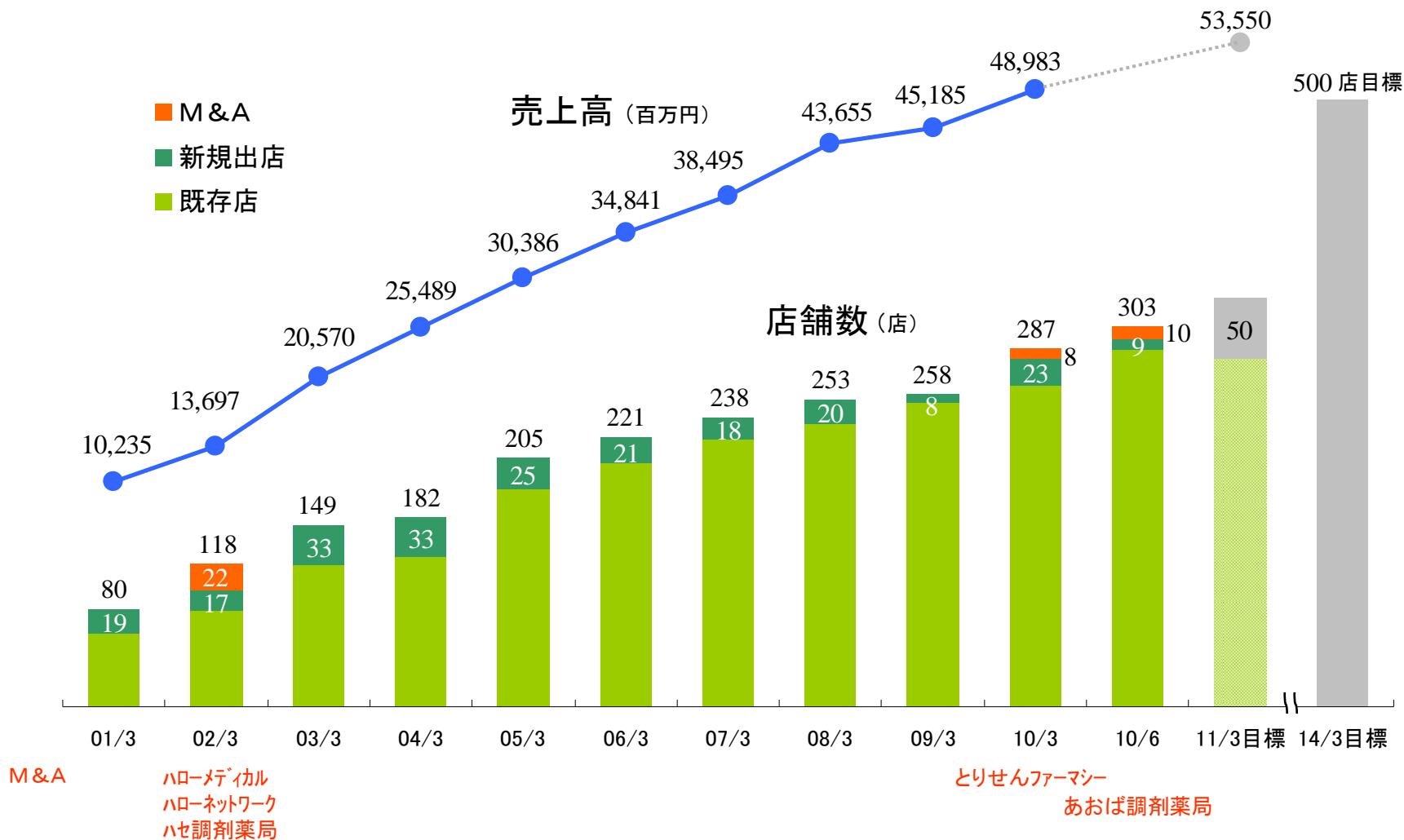
営業資産は前期末比 145百万円(6%)増加
契約高の減少で、商品売上が14%減少も、原価低減。





薬局 店舗数と売上高の推移

年間50店の出店で、2014年3月期には500店を目指す。



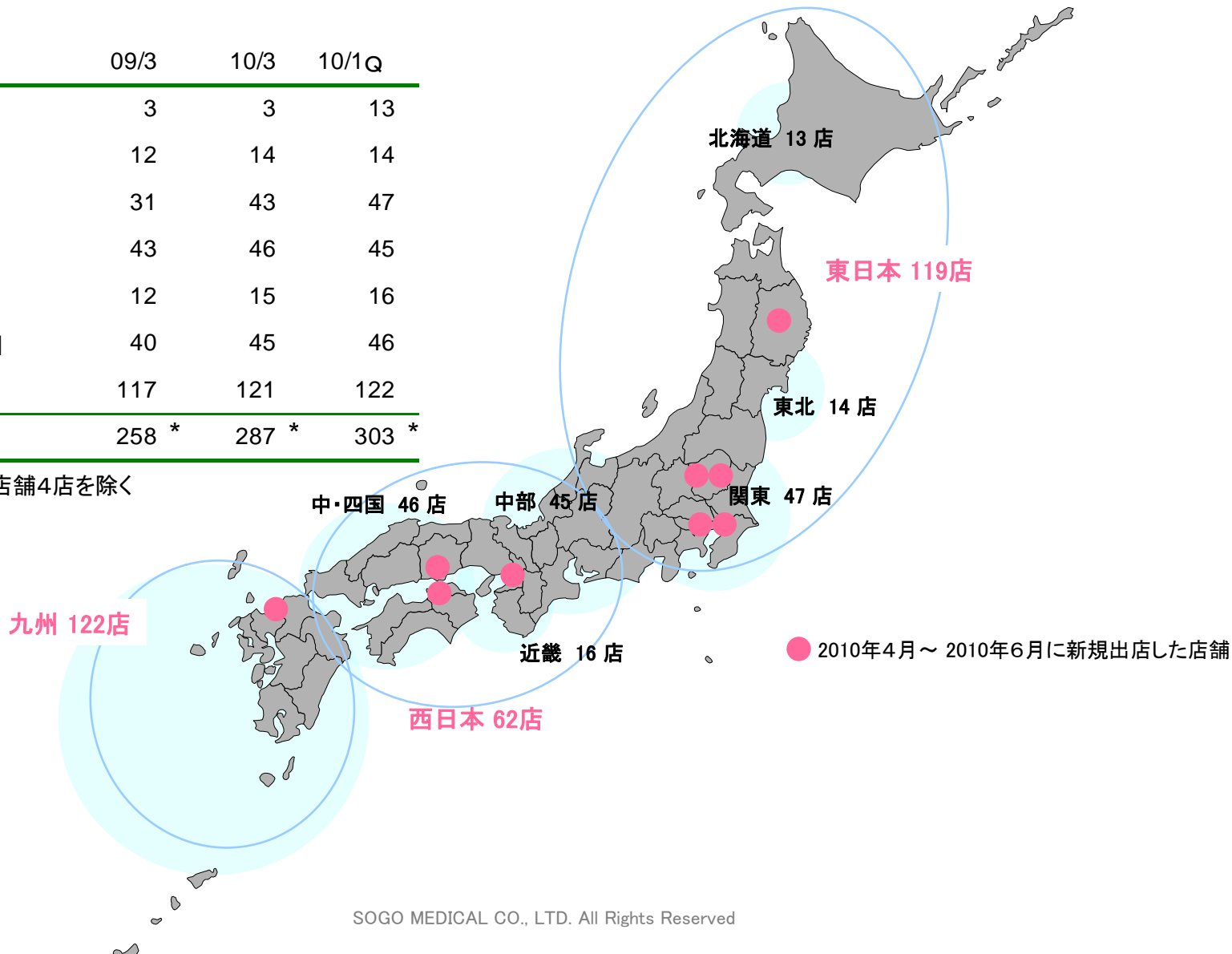


薬局 地域別店舗数

新規出店 9店(前年同期比 5店増)、M&A 10店、3店閉鎖で、調剤薬局 303店に。

	09/3	10/3	10/1Q
北海道	3	3	13
東北	12	14	14
関東	31	43	47
中部	43	46	45
近畿	12	15	16
中・四国	40	45	46
九州	117	121	122
合計	258 *	287 *	303 *

* OTC店舗4店を除く





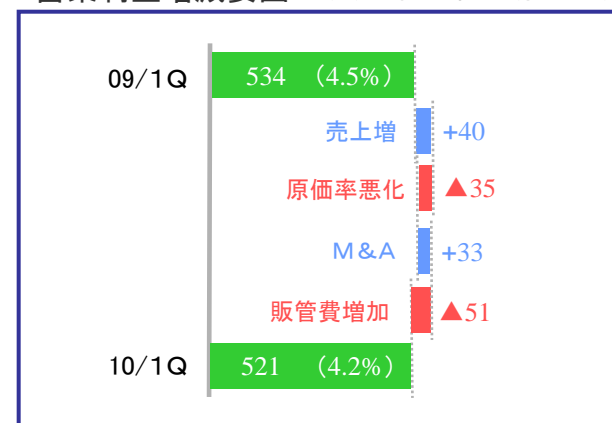
薬局 売上高の内訳

出店やM&Aによる増収効果で、調剤売上は 5.9%増

売上高の内訳

(百万円)	09/1Q	10/1Q	増減額	増減率
調剤売上	11,621	12,310	688	5.9%
薬剤収入	8,768	9,117	349	4.0%
技術料収入	2,853	3,193	339	11.9%
一般薬売上	189	209	20	10.6%
合計	11,811	12,519	708	6.0%

営業利益増減要因 ()は利益率 (百万円)



出店期別の調剤売上

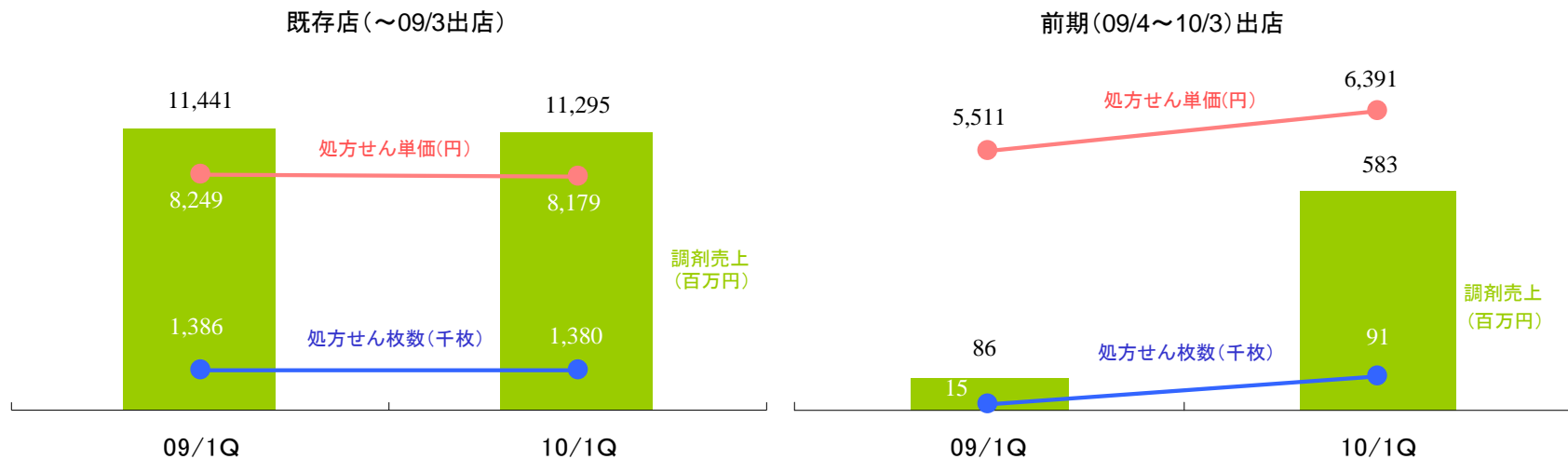
(百万円)	店舗数	09/1Q	10/1Q	増減額	増減率
既存店 88/6~09/3	253	11,441	11,295	▲ 145	▲ 1.3%
前期出店 09/4~10/3	31	86	583	496	571.7%
当期出店 10/4~10/6	19	-	412	412	-
閉鎖店	-	93	18	▲ 75	▲ 80.5%
合計	303	11,621	12,310	688	5.9%

(注) 当期出店19店にはM&A10店含む。店舗数の合計には閉鎖店舗3店を除く。



薬局 処方せん枚数と単価の推移

処方せん枚数は前年同期に比べ 11万枚 (7.9%)増加、処方せん単価は155円減少



	店舗数	09/1Q		10/1Q		増 減	
		処方せん枚数(千枚)	単価(円)	処方せん枚数(千枚)	単価(円)	処方せん枚数(千枚)	単価(円)
全店	303	1,412	8,229	1,524	8,074	112	▲ 155
既存店 88/6~09/3	253	1,386	8,249	1,380	8,179	▲ 5	▲ 70
前期出店 09/4~10/3	31	15	5,511	91	6,391	75	880
当期出店 10/4~10/6	19	-	-	50	8,127	50	-
閉鎖店	-	9	-	1	-	▲ 8	-
薬剤収入/枚			6,208		5,980		▲ 228
技術料収入/枚			2,020		2,094		74

(注) 当期出店19店にはM&A10店含む。店舗数の合計には閉鎖店舗3店を除く。



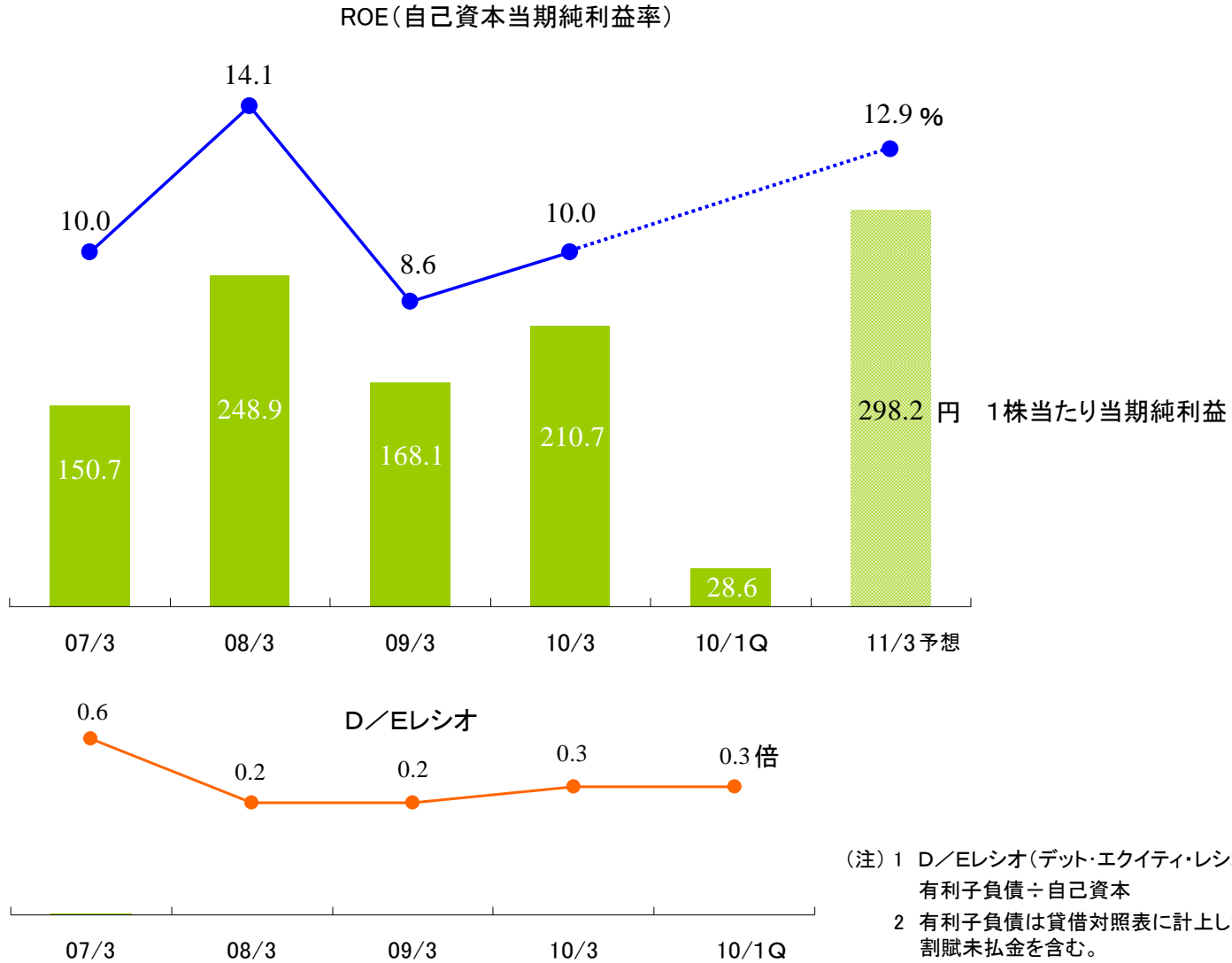
財政状態

総資産 354億円、純資産 158億円となり、自己資本比率 44.3% (前期末比 +1.0%)

(百万円)	09/6	10/3	10/6	増減額 対10/3比	増減要因
資産合計	29,706	36,273	35,476	▲ 797	
流動資産	18,636	23,487	21,191	▲ 2,296	売掛金 ▲2,664、たな卸資産 +575
固定資産	11,069	12,785	14,285	1,499	のれん +839、賃貸資産(レンタル資産) +506
負債合計	14,614	20,340	19,609	▲ 731	
流動負債	12,502	16,349	15,411	▲ 937	未払法人税等 ▲1,157
固定負債	2,111	3,991	4,198	206	割賦未払金 +397
純資産合計	15,092	15,932	15,866	▲ 66	配当金の支払い 181、四半期純利益の計上 207、少数株主持分 ▲94
負債・純資産合計	29,706	36,273	35,476	▲ 797	



財務指標





2011年3月期の連結業績予想

- 売上高759億円(前期比7.9%増)、経常38億円(同15%増)を見込む。
- 年間配当予想 1株当たり 60円(中間 30円、期末 30円)
- 通期の連結業績予想

(百万円)	09/3	10/3	11/3計画	増減額	増減率
売上高	65,879	70,427	75,958	5,531	7.9%
営業利益	2,471	3,268	3,828	560	17.1%
経常利益	2,555	3,297	3,806	509	15.4%
当期純利益	1,277	1,541	2,160	619	40.2%
一株利益(円)	168.0	210.7	298.2	87.5	

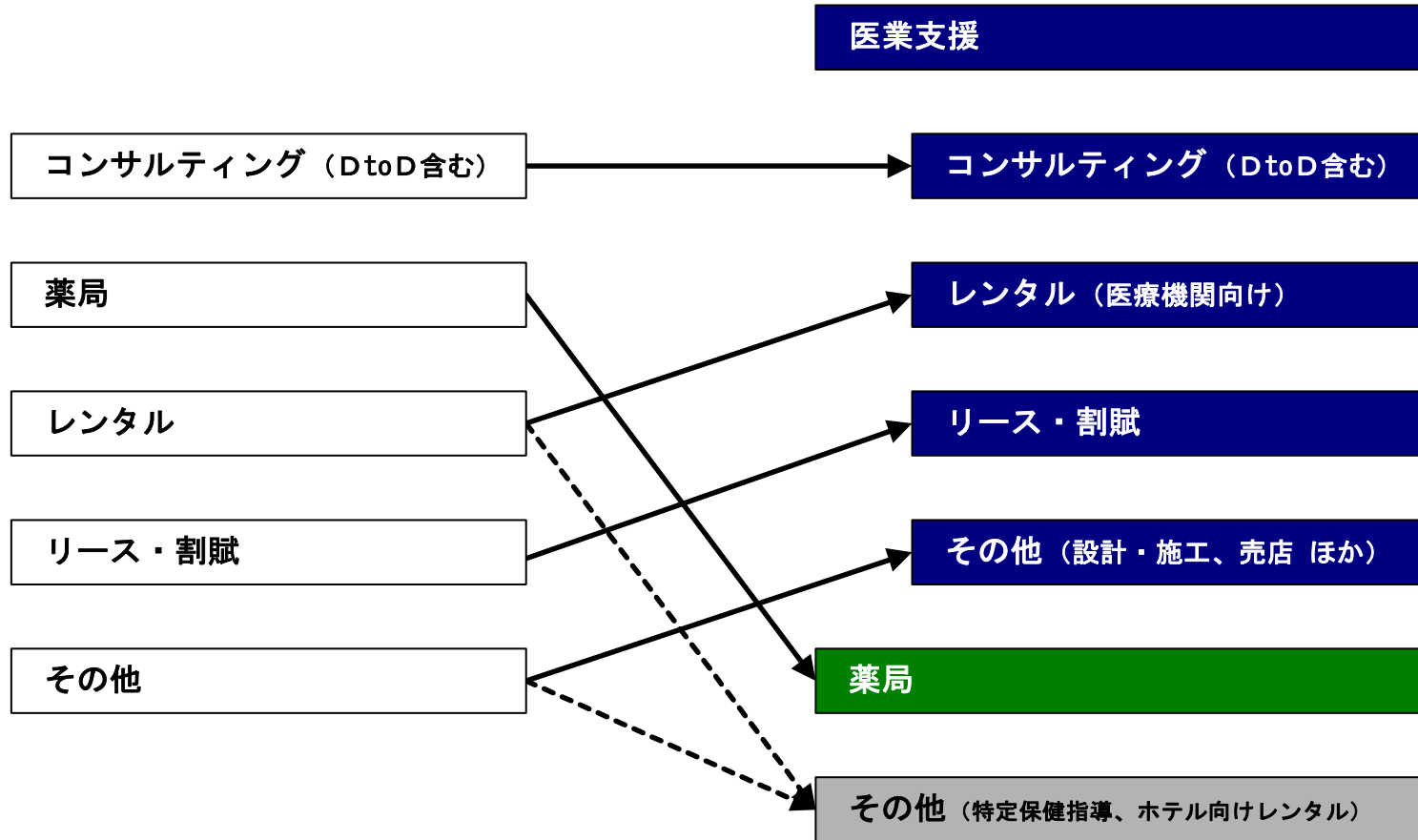


セグメント区分の変更

顧客の視点に立った事業区分へ変更

(旧セグメント)10/3期まで

(新セグメント)11/3期から





2011年3月期 セグメント別業績予想 (管理部門の販管費配賦後)

- ・ コンサルとDtoDやレンタルの推進で、医業支援は12億円の増収を見込む。
- ・ 薬局は、出店を加速させ、45億円の増収を見込む。

(百万円)	10/3実績	11/3計画	前年比		増減要因
			増減額	増減率	
売上高	70,427	75,958	5,531	7.9%	
医業支援	19,995	21,255	1,260	6.3%	
コンサルティング	1,419	1,709	290	20.4%	DtoD推進(転職 221件、開業 77件)
レンタル	6,608	7,651	1,043	15.8%	地デジに対応したレンタル契約の推進
リース・割賦	10,024	10,009	▲ 15	▲0.1%	
その他	1,941	1,885	▲ 56	▲2.9%	
薬局	48,983	53,550	4,567	9.3%	出店の加速(50店を目標)と増収効果
その他	1,448	1,152	▲ 296	▲20.4%	
営業利益	3,268	3,828	560	17.1%	
利益率	4.6%	5.0%			
医業支援	1,004	1,481	477	47.5%	
薬局	2,776	3,038	262	9.4%	
その他	▲ 76	▲ 22	54	—	
消去又は全社	▲ 436	▲ 669	▲ 233	—	
経常利益	3,297	3,806	509	15.4%	
利益率	4.7%	5.0%			
当期純利益	1,541	2,160	619	40.2%	
利益率	2.2%	2.8%			



2011年3月期 セグメント別業績予想 (参考 管理部門の販管費配賦前)

(百万円)	10/3実績	11/3計画	前年比	
			増減額	増減率
売上高	70,427	75,958	5,531	7.9%
医業支援	19,995	21,255	1,260	6.3%
コンサルティング	1,419	1,709	290	20.4%
レンタル	6,608	7,651	1,043	15.8%
リース・割賦	10,024	10,009	▲ 15	▲0.1%
その他	1,941	1,885	▲ 56	▲2.9%
薬局	48,983	53,550	4,567	9.3%
その他	1,448	1,152	▲ 296	▲20.4%
営業利益	3,268	3,828	560	17.1%
利益率	4.6%	5.0%		
医業支援	1,448	2,023	575	39.7%
薬局	4,209	4,459	250	5.9%
その他	▲ 49	12	61	—
消去又は全社	▲ 2,340	▲ 2,667	▲ 326	—
経常利益	3,297	3,806	509	15.4%
利益率	4.7%	5.0%		
当期純利益	1,541	2,160	619	40.2%
利益率	2.2%	2.8%		



よい医療は、よい経営から

総合メディカル株式会社®